

■ 四字熟語



1	一喜一憂	ちょっとした展開のあやで喜んだり不安になったりして、状況に振り回されること。
2	温故知新	以前学んだことや、昔の事柄を今また調べなおしたり考えなおしたりして、新たに新しい道理や知識を探り当てること。
3	四苦八苦	非常に苦勞すること。たいへんな苦しみ。
4	晴耕雨読	田園で世間のわずらわしさを離れて、心穏やかに暮らすこと。
5	針小棒大	些細な物事を、おおげさに誇張して言うこと。
6	大器晩成	偉大な人物は大成するのに長い年月を要し、往々にして人より遅れて頭角を現すということ。
7	傍若無人	他人のことを一切気にかけないで自分の都合だけで行動する様子。
8	一長一短	人も物事も、それぞれに長所も短所も持ち合わせているということ。
9	一日千秋	非常に待ち遠しいことのたとえ。
10	東奔西走	あちこち忙しく走り回ること。
11	単刀直入	遠回しでなく前置きなしに、いきなり本題に入り要点をつくさま。
12	以心伝心	文字や言葉を使わなくても、お互いの心と心で通じ合うこと。
13	無我夢中	物事に心を奪われて、我を忘れてしまうさま。
14	首尾一貫	同じ考え方や方針を初めから終わりまでひとすじに通すこと。
15	自画自賛	自分で、自分の発言や行為をほめること。

■ 四字熟語



1	千載一遇	滅多に訪れそうもないよい機会。二度と来ないかもしれないほど恵まれた状態。
2	臨機応変	その時、その場に応じて適切に処理をすること。
3	順風満帆	物事がきわめて快調に進んでいるさま。支障なく経過していること。
4	一心不乱	他の事に心を乱されず、ただ一つの事に心を集中させて打ち込むさま。
5	付和雷同	自分自身の考えや主張がなく、他人の言動にすぐ同調すること。
6	我田引水	自分に都合がいいように考えたり、物事を進めたりすること。
7	公明正大	公平で私心がなく、隠し事をせず、堂々としているさま。
8	縦横無尽	妨げられることなく、自由に物事を行うさま。思う存分に。
9	一念発起	それまでの考えを改め、あることを成し遂げようと決意し、熱心に励むこと。
10	海千山千	あらゆる経験を積んでいて、物事の裏表を知り尽くして悪賢いこと。
11	支離滅裂	ばらばらでまとまりがなく、筋道が立っていないさま。
12	朝三暮四	目先の違いにとらわれ、実際は同じであるのに気付かないこと。
13	異口同音	多くの人がみな口をそろえて、同じことを言うこと。また、みんなの意見が一致すること。
14	一刀両断	物事をためらわずに、思い切って決断・処理すること。
15	試行錯誤	失敗を繰り返しながら、目的に近づけていくこと。

■ 四字熟語



1	朝令暮改	方針などが頻繁に変わってあてにならないこと。
2	粉骨砕身	骨を粉にし身を砕くほど力の限り努力すること。一生懸命働くこと。
3	右往左往	混乱しうろたえて、右に行ったり左に行ったりすること。また、混乱して秩序がないたとえ。
4	奇想天外	普通では思いもよらない奇抜なこと。またそのさま。
5	優柔不断	きっぱりと決められず、ぐずぐずすること。
6	千差万別	さまざまに異なって同じでないこと。
7	一朝一夕	ひと朝ひと夜の意から、きわめてわずかな時間。
8	意気投合	互いの気持ちや考えが一致すること。
9	十人十色	考え・好み・性質などが、人によってそれぞれに異なること。
10	泰然自若	何事にも動じず落ち着いた様子のこと。
11	馬耳東風	他人からの批判や意見を受け入れず、聞き流してしまうこと。
12	不言実行	あれこれ言わず、なすべきことを黙って実行すること。
13	自業自得	自分の行いの報いが、自分に返ってくること。通例、悪い行為についていう。
14	一念発起	それまでの考えを改め、あることを成し遂げようと決意し、熱心に励むこと。
15	一進一退	あるいは進み、あるいは退くこと。状態や情勢がよくなったり悪くなったりすること。



	四字熟語	意味
1	異口同音	多くの人がみな口をそろえて、同じことを言うこと。また、みんなの意見が一致すること。
2	意気投合	互いの気持ちや考えが一致すること。
3	以心伝心	文字や言葉を使わなくても、お互いの心と心で通じ合うこと。
4	一日千秋	非常に待ち遠しいことのとえ。
5	一念発起	それまでの考えを改め、あることを成し遂げようと決意し、熱心に励むこと。
6	一喜一憂	ちょっとした展開のあやで喜んだり不安になったりして、状況に振り回されること。
7	一進一退	あるいは進み、あるいは退くこと。状態や情勢がよくなったり悪くなったりすること。
8	一心不乱	他の事に心を乱されず、ただ一つの事に心を集中させて打ち込むさま。
9	一石二鳥	一つの事をして同時に二つの利益・効果をあげること。
10	一朝一夕	ひと朝ひと夜の意から、きわめてわずかな時間。
11	一長一短	人も物事も、それぞれに長所も短所も持ち合わせているということ。
12	一刀両断	物事をためらわずに、思い切って決断・処理すること。
13	右往左往	混乱しうろたえて、右に行ったり左に行ったりすること。また、混乱して秩序がないこと。
14	海千山千	あらゆる経験を積んでいて、物事の裏表を知り尽くして悪賢いこと。
15	温故知新	以前学んだことや、昔の事柄を今また調べなおしたり考えなおしたりして、新たに新しい道理や知識を探り当てること。
16	我田引水	自分に都合がいいように考えたり、物事を進めたりすること。
17	奇想天外	普通では思いもよらない奇抜なこと。またそのさま。
18	公明正大	公平で私心がなく、隠し事をせず、堂々としているさま。
19	四苦八苦	非常に苦労すること。たいへんな苦しみ。
20	自画自賛	自分で、自分の発言や行為をほめること。
21	試行錯誤	失敗を繰り返しながら、目的に近づけていくこと。
22	自業自得	自分の行いの報いが、自分に返ってくること。通例、悪い行為についていう。
23	縦横無尽	妨げられることなく、自由に物事を行うさま。思う存分に。
24	十人十色	考え・好み・性質などが、人によってそれぞれに異なること。
25	自由奔放	常識やしきたりにとらわれず、自分のしたいように行動すること。
26	首尾一貫	同じ考え方や方針を初めから終わりまでひとすじに通すこと。
27	順風満帆	物事がきわめて快調に進んでいるさま。支障なく経過していること。
28	支離滅裂	ばらばらでまとまりがなく、筋道が立っていないさま。
29	心機一転	ある事をきっかけとして、新たな気持ちや態度で事に臨むこと。明るい気持ちに切り替えてやり直すこと。
30	針小棒大	些細な物事を、おおげさに誇張して言うこと。
31	晴耕雨読	田園で世間のわずらわしさを離れて、心穏やかに暮らすこと。
32	千載一遇	滅多に訪れそうもないよい機会。二度と来ないかもしれないほど恵まれた状態。
33	千差万別	さまざまに異なって同じでないこと。
34	大器晩成	偉大な人物は大成するのに長い年月を要し、往々にして人より遅れて頭角を現すということ。
35	泰然自若	何事にも動じず落ち着いた様子のこと。
36	大同小異	ほとんど差のないこと。
37	单刀直入	遠回しでなく前置きなしに、いきなり本題に入り要点をつくさま。
38	朝三暮四	目先の違いにとらわれ、実際は同じであるのに気付かないこと。
39	朝令暮改	方針などが頻繁に変わってあてにならないこと。
40	東奔西走	あちこち忙しく走り回ること。
41	馬耳東風	他人からの批判や意見を受け入れず、聞き流してしまうこと。
42	半信半疑	半分は信じているが半分は信じられず疑っている様子。
43	不言実行	あれこれ言わず、なすべきことを黙って実行すること。
44	付和雷同	自分自身の考えや主張がなく、他人の言動にすぐ同調すること。
45	粉骨碎身	骨を粉にし身を砕くほどの力の限り努力すること。一生懸命働くこと。
46	傍若無人	他人のことを一切気かけないで自分の都合だけで行動する様子。
47	無我夢中	物事に心を奪われて、我を忘れてしまうさま。
48	優柔不断	きっぱりと決められず、ぐずぐずすること。
49	臨機応変	その時、その場に応じて適切に処理をすること。



	四字熟語	意味
1	異口同音	多くの人がみな口をそろえて、同じことを言うこと。また、みんなの意見が一致すること。
2	意気投合	互いの気持ちや考えが一致すること。
3	以心伝心	文字や言葉を使わなくても、お互いの心と心で通じ合うこと。
4	一日千秋	非常に待ち遠しいことのとえ。
5	一念発起	それまでの考えを改め、あることを成し遂げよう決意し、熱心に励むこと。
6	一喜一憂	ちょっとした展開のあやで喜んだり不安になったりして、状況に振り回されること。
7	一進一退	あるいは進み、あるいは退くこと。状態や情勢がよくなったり悪くなったりすること。
8	一心不乱	他の事に心を乱されず、ただ一つの事に心を集中させて打ち込むさま。
9	一石二鳥	一つの事をして同時に二つの利益・効果をあげること。
10	一朝一夕	ひと朝ひと夜の意から、きわめてわずかな時間。
11	一長一短	人も物事も、それぞれに長所も短所も持ち合わせているということ。
12	一刀両断	物事をためらわずに、思い切って決断・処理すること。
13	右往左往	混乱しうろたえて、右に行ったり左に行ったりすること。また、混乱して秩序がないたとえ。
14	海千山千	あらゆる経験を積んでいて、物事の裏表を知り尽くして悪賢いこと。
15	温故知新	以前学んだことや、昔の事柄を今また調べなおしたり考えなおしたりして、新たに新しい道理や知識を探り当てること。
16	我田引水	自分に都合がいいように考えたり、物事を進めたりすること。
17	奇想天外	普通では思いもよらない奇抜なこと。またそのさま。
18	公明正大	公平で私心がなく、隠し事をせず、堂々としているさま。
19	四苦八苦	非常に苦労すること。たいへんな苦しみ。
20	自画自賛	自分で、自分の発言や行為をほめること。
21	試行錯誤	失敗を繰り返しながら、目的に近づけていくこと。
22	自業自得	自分の行いの報いが、自分に返ってくる。通例、悪い行為についていう。
23	縦横無尽	妨げられることなく、自由に物事を行うさま。思う存分に。
24	十人十色	考え・好み・性質などが、人によってそれぞれに異なること。
25	自由奔放	常識やしきたりにとらわれず、自分のしたいよう行動すること。
26	首尾一貫	同じ考え方や方針を初めから終わりまでひとすじに通すこと。
27	順風満帆	物事がきわめて快調に進んでいるさま。支障なく経過していること。
28	支離滅裂	ばらばらでまとまりがなく、筋道が立っていないさま。
29	心機一転	ある事をきっかけとして、新たな気持ちや態度で事に臨むこと。明るい気持ちに切り替えてやり直すこと。
30	針小棒大	些細な物事を、おおげさに誇張して言うこと。
31	晴耕雨読	田圃で世間のわずらわしさを離れて、心穏やかに暮らすこと。
32	千載一遇	滅多に訪れそうもないよい機会。二度と来ないかもしれないほど恵まれた状態。
33	千差万別	さまざまに異なって同じでないこと。
34	大器晩成	偉大な人物は大成するのに長い年月を要し、往々にして人より遅れて頭角を現すということ。
35	泰然自若	何事にも動じず落ち着いた様子のこと。
36	大同小異	ほとんど差のないこと。
37	単刀直入	遠回しでなく前置きなしに、いきなり本題に入り要点をつくさま。
38	朝三暮四	目先の違いにとらわれ、実際は同じであるのに気付かないこと。
39	朝令暮改	方針などが頻繁に変わってあてにならないこと。
40	東奔西走	あちこち忙しく走り回ること。
41	馬耳東風	他人からの批判や意見を受け入れず、聞き流してしまうこと。
42	半信半疑	半分は信じているが半分は信じられず疑っている様子。
43	不言実行	あれこれ言わず、なすべきことを黙って実行すること。
44	付和雷同	自分自身の考えや主張がなく、他人の言動にすぐ同調すること。
45	粉骨碎身	骨を粉にし身を砕くほどの力の限り努力すること。一生懸命働くこと。
46	傍若無人	他人のことを一切気かけないで自分の都合だけで行動する様子。
47	無我夢中	物事に心を奪われて、我を忘れてしまうさま。
48	優柔不断	きっぱりと決められず、ぐずぐずすること。
49	臨機応変	その時、その場に応じて適切に処理をすること。